

# 平成25年度 第1回和歌山市入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成25年9月5日(木) 市役所東庁舎4階 入札室		
出席委員氏名	井伊 博行(委員長) 池田 裕明 齊藤 久美子 廣谷 行敏(委員長職務代理者) 山西 良子 <span style="float: right;">五十音順</span>		
審議対象期間	平成25年1月1日～平成25年3月31日		
抽出案件(総件数)	建設総務 5件 水道局 1件	議 事 1 委員長及び委員長職務代理の選出 2 入札及び契約手続の実績状況等の報告 3 抽出工事及び業務に係る経緯等の審議	
一般競争入札 (事前審査型)	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(郵送方式))	建設総務 1件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(持参方式))	建設総務 3件 水道局 1件		
一般競争入札 (事後審査型(電子入札方式))	建設総務 2件 水道局 1件		
公募型指名競争入札	建設総務 1件 水道局 1件		
指名競争入札	建設総務 1件 水道局 1件		
随意契約	建設総務 1件 水道局 1件		
委員からの意見・ 質問、それに対する回答	意見・質問		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による建議の内容	変動型最低制限価格の設定方法について		

和歌山市入札監視委員会  
平成25年度 第1回会議録

<p>(建設総務課分)</p> <p>[事後審査型一般競争入札(電子入札方式)]</p> <p>① 大淀雨水ポンプ場ポンプ設備改築工事(第1期)</p> <p>[事後審査型一般競争入札(持参方式)]</p> <p>② 北事務所建替機械設備工事</p>	<p>事務局(建設総務課) 抽出事案の概要説明</p> <p>当工事は、大淀ポンプ場の機器更新の一部で、地域の浸水対策のため4台のポンプで雨水の排水を行っているところですが、ポンプ設備の老朽化に伴い処理能力確保のため、下水道長寿命化計画に基づき、今回はポンプ1台及び付帯設備一式を更新するものです。長寿命化工事については全国展開しており、他都市の類似工事を調査すると一般競争入札として執行しているため、当市においても可能であると判断し執行しました。</p> <p>委員：機器の一部を更新する場合、他のメーカーが参入するのは障壁があるのでしょうか。</p> <p>事務局(建設総務課)：機器の性能保障や、品質管理の面から障壁も考えられますが、設計の見積もり段階では、数社から見積もりがあがっており、発注者側としては、できるだけ他者にも参加いただきたいという考えから一般競争入札で執行しています。</p> <p>委員：はい、わかりました。</p> <p>事務局(建設総務課)：抽出事案の概要説明</p> <p>この工事は、建築工事と電気設備工事との出会い帳場の工事でもあり、工程管理が</p>
---	--

<p>[事後審査型一般競争入札（電子入札方式）]</p> <p>③ 公共下水道和田川排水区2号雨水幹線工事その1</p>	<p>重要となります。そのため、3者の調整により独自で行動できないため、1日の作業時間も限られてきます。したがって、経費ロスも生まれるため、企業努力できる内容が少ないと考えられます。</p> <p>委員：はい、わかりました。</p> <p>事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明</p> <p>本工事は、高額案件であり大口径シールド工事の実績が必要であることから、共同企業体(JV)での発注が適当と判断し、代表者は内径3,000mmのシールド工法の元請実績がある者とし、第2構成員にもシールド工法の実績(管径問わず)を求め、第3構成員は市内業者の育成を図るため市内業者に限る(実績は不問)ものとして、3者JVとしました。</p> <p>最低制限価格の変動により、係数が1.0051と高く、15者が失格という形になりましたが、最低制限価格基準額の前後で推移しているため十分競争性が働いていると考えられます。</p> <p>委員：係数はいくつまで振れましたか。</p> <p>事務局（建設総務課）：0.9900から1.0100まで振れます。最低制限価格を変動することで、その範囲内で企業努力で応札できるよう促しています。</p> <p>委員：法的には問題ないかと思いますが、係数が高い結果、他社が全て失格になってしまい、1社だけが高値で落札するということも考えられます。特に金額の大きい案件に</p>
--	--

[事後審査型一般競争入札（持参方式）]

④ 下水路整備工事 大新地区岡北ノ丁

については、差額も大きくなることが予想されます。金額が高い案件については、別の方法で行う等、変動係数の制度について検証する必要があると考えます。

事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明

本工事は、道路幅員2.5m～3.5mと狭いうえに交通量が多い場所です。施工区間ごとに通行止めを行い安全措置を施すとともに交通整理員を適材適所に配置することとしています。また、供用中の管内での施工となり、安全面の配慮が経費を高くしている原因になったと思われ、企業努力できる内容が少なく落札率が高くなったと考えられます。

委員：はい、わかりました。入札額も全体的に高いため、経費がかかる工事ということですね。

[事後審査型制限付き一般競争入札（持参方式）]

⑤ 今福共同墓地無縁遺骨収蔵施設建設工事その2

事務局（建設総務課）抽出事案の概要説明

当工事は、今福共同墓地の中に無縁仏の遺骨を集めた施設であります。建設の目的は、使用权の承継が行われていない区画、維持管理されず荒廃した区画等を中心に、法律及び条例に基づいて区画整理を行い、その際に掘り出された遺骨について、一定期間個別に保管するため収蔵庫として建設するものです。全体工事費に対する直接工事費の割合が高いために落札率が高くなっていますが、応札者全者が最低制限価格での応札となっています。

委員：最低制限価格で応札者が並んでいますが、最低制限価格自体は、正確な積算の元

	<p>算出された数字になりますので、先ほどの 変動係数の案件に比べれば、くじになるこ と事態は大きな問題ではないかと考えら れます。</p>
--	--